

## ◆SDGs 未来都市ニセコ町、自治体SDGsモデル事業

ニセコ町は、平成30年6月に国からSDGs（下記参照）の達成に向けた優れた提案をする自治体として「SDGs未来都市」に選定（全国29自治体）されました。また、今回のまちづくり町民講座で説明する取組みは「NISEKO生活・モデル地区構築事業」として、国から支援（補助金等）が受けられる「自治体SDGsモデル事業」にも選定（全国10自治体）されています。

## ◆SDGs（Sustainable Development Goals）とは

「持続可能な開発目標」と略され、2015年9月の国連サミットで150を超える世界のリーダーによって決められた国際社会共通の目標です。

持続可能な世界を実現するための17の目標（下図参照）が示され、地球上の誰ひとりとして取り残さないことを誓っています。例えば、最初の目標は「1 貧困をなくそう」です。そして、世界共通の計画として、「全世界、全員参加で取り組む（途上国・先進国の分けなく）」、「すべての問題を全部同時に取り組む（すべての問題は関連している、同時並行）」という点などが、その特徴とされています。

この17の多様な目標は、国や政府、企業だけが取り組むべきものではなく、実は日々の私たちの暮らしに関連するものであり、私たち一人ひとりにも密接に関わっているものです。

そして、ニセコ町がこれまで、みなさんと一緒に取り組んできた情報共有・住民参加による自治の実践、景観対策や環境政策、稼ぐ力の強化、地域経済循環などは、まさにSDGsが目指す取組みともいえます。町では今後も、これまでのまちづくりを更に磨きあげ、前に進めていきます。そして、このまちづくりの実践・積み重ねの一つひとつがSDGsの目標達成に貢献する取組み、SDGs未来都市としての取組みであると考えています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

